

習った漢字が書けるか、チャレンジ

次の□内の文を、習った漢字を使って書き直しましょう。
文を書くときは、習った漢字を使うことも、適切な場所に点(・)を付けましょう。

Blank writing area with vertical lines for the challenge.

わたしはいちがつきにとしよいんちようをつとめました。
としよかんにはほんがほうふにあります。にんきがあるのはじ
どうとしよやれきしのほんです。とてもぶあついほんをかりるこも
います。

ほんはぶんるいしてはいちされていきます。でもよみたいほんのば
しよがわからなくてまよっているひとがいました。そこでわたした
ちはとしよかんのあんないずをつくりました。また「ひょうばんのい
つさつコーナー」や「しんかんコーナー」をせっちしました。みんなが
「とてもべんりになった。」といってくれたのでうれしかったです。

さらにこうがくねんのこからえいこのほんをふやしてほしいとい
ういけんがあったのでしよのせんせいにようぼうしてかっでもらい
ました。

これからもせきにんをもってしごとをしてころゆたかでゆめが
ふくらむとしよかんにしていきたいとおもいます。

山折り

わたしは、一学期に図書委員長を務めました。

図書館には、本が豊富にあります。人気があるのは、児童図書や歴史の本です。とても分厚い本を借りる子もいます。

本は、分類して配置されています。でも、読みたい本の場所が分からなくて迷っている人がいました。そこで、わたしたちは、図書館の案内図を作りました。また、「評判の一さつコーナー」や「新刊コーナー」を設置しました。みんなが、「とても便利になった。」と言ってくれたのでうれしかったです。

さらに、高学年の子から、英語の本を増やしてほしいという意見があったので司書の先生に要望して買ってもらいました。

これからも責任をもって仕事をして、心豊かで、夢がふくらむ図書館にしていきたいと思います。

※「、」の位置は例です。

【一線は四年生で、――は五年生で学習する漢字です。間ちがいに応じて、四年生までに学習した漢字も復習しましょう。】